

CASBEE神戸ver.3

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.3

〔使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.3/CASBEE-9D_NC_2016(v2.1)〕

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	西神中央 文化・芸術ホール等整備	階数	地上4F
建設地	神戸市西区美賀多1丁目1番1	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域	平均居住人員	1,500 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,524 時間/年(想定値)
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年7月 予定	評価の実施日	2020年12月11日
敷地面積	4,000 m ²	作成者	伊藤彰彦
建築面積	2,793 m ²	確認日	
延床面積	6,172 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.6 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 90%
③上記+②以外の 90%
④上記+ 90%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 3.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.6

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 3.7

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 CASBEE神戸 の重要項目		
バリアフリー計画	建築物の耐震性等	まちなみ・景観への配慮
Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 <p>3.0</p>	Q-2/2.1 耐震・免震・制震・制振 <p>3.8</p> Q-2/2.4 信頼性 <p>3.6</p>	Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 <p>4.0</p>
配慮の概要 建物中央の使い勝手のよいEVの計画や、2Fデッキからも車椅子でアクセスできるスロープ設置、舞台客席入り口付近に車椅子スペースを設け、取り外し可能な座席によりその範囲を拡大可能にするなどバリアフリーに配慮している。	配慮の概要 重要度係数を大地震時(保有水平耐力計算)に対してI=1.25 (II類)とする。 非常用発電機を備え、災害時に重要度の高い換気系統を優先運転する系統分けを行っている。また、冠水災害を受けないようキューピクル等重要設備を屋上に配置している。	配慮の概要 フレームを主体とした周辺ファサードを踏襲し、まちなみとの調和を図った。 建物周囲に植栽を配置することや、北側壁面に緑化をすることで、良好な景観を形成している。
その他の配慮事項 特になし		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される